



ころろ君



国指定史跡 にくろきじょう

鞠智城

熊本県立裝飾古墳館分館
歴史公園鞠智城・温故創生館

鞠智城周辺案内図



●お問い合わせ 〒861-0425 熊本県山鹿市菊鹿町米原443-1 TEL:0968-48-3178
HP <https://kofunkan.pref.kumamoto.jp/kikuchijo/>



温故創生館

鞠智城が築かれた時代とその役割を展示と映像で学べるガイド施設です。2階には、公園を眺めながら休憩できるスペースがあります。

開館時間/ 9:30 ~ 17:15

(入館は16:45まで)

休 館 日/月曜日 (祝祭日の場合はその翌日)
12月25日~1月4日

入 館 料/無 料

※ボランティア会の解説もあります。
(無料、見学日の2週間前までに要予約)

歴史書に見る鞠智城【鞠智城に関連する記録】

年号(西暦)	記事と内容	歴史書	天皇
大化元年(645)	大化の改新。646年に改新の詔発令。	『日本書紀』	皇極天皇
天智2年(663)	「白村江の戦い」で、唐と新羅の連合軍に倭と百済の連合軍が敗れる。	『日本書紀』	天智天皇(称制)
天智3年(664)	筑紫などに防人と烽を置き、水城を築く。	『日本書紀』	天智天皇(称制)
天智4年(665)	筑紫に大野城と基肄城、長門に長門城を築く。	『日本書紀』	天智天皇(称制)
天智6年(667)	大和に高安城、讃岐に屋嶋城、対馬に金田城を築く。	『日本書紀』	天智天皇(称制)
文武2年(698)	大宰府をして、大野・基肄・鞠智の三城を統治する。	『続日本紀』	文武天皇
天安2年(858)	2月 菊池城院の兵庫の鼓が自ら鳴る。 6月 肥後国菊池城院の兵庫の鼓が自ら鳴る。 6月 菊池城の不動倉11棟が火災にあう。	『文徳実録』	文徳天皇
貞観17年(875)	カラスの群れが菊池郡倉倉の葦草をかみ抜く。	『三代実録』	清和天皇
元慶3年(879)	肥後国菊池郡城院の兵庫の鼓が自ら鳴る。	『三代実録』	陽成天皇

古代の丘にたたずむと、はるか悠久のロマ



1 〈灰塚〉
360°大パノラマ、雲仙普賢岳も
見えます。



2 〈長者山展望広場休憩所〉
くつろぎの空間です。



3 〈南側土壁〉
城の南側の防衛ラインです。



4 〈温故創生之碑〉
鞠智城のシンボルです。



5 〈温故創生館〉
鞠智城について学べます。



6 〈鼓楼(八角形建物)〉
歴史公園鞠智城のシンボルです。



7 〈米倉〉
校倉づくりの食糧庫です。

※「温故」は「調査研究」、「創生」は「整備による利活用」を意味します。

※熊本県では、県産材をふんだんに使用した建物の復元整備を行っています。



ンがよみがえる。



鞠智城イメージキャラクター「ころろ君」

国指定史跡 きくちじょう

鞠智城



13 〈涼みヶ御所〉
望楼があったと伝えられます。



14 〈ワクド石〉
その名のおりカエルそっくり!



10 〈宮野礎石群〉
当時の礎石を展示しています。



11 〈貯水池跡〉
菩薩立像や木簡の出土地です。



15 〈研修施設〉
講座などを実施しています。



8 〈兵舎〉
防人たちの生活の場です。



9 〈板倉〉
武器を保管した倉庫です。



12 〈西側土壁〉
城の西側の防衛ラインです。



16 〈栗と空〉
山鹿和栗のスイーツカフェです。

4 温故創生之碑

16 栗と空

三枝の石垣

温故創生館

1 灰塚

シャカンドン

12 西側土壁

13 涼みヶ御所

14 ワクド石

銅造菩薩立像

木簡

2 長者山展望広場休憩所

11 貯水池跡

10 宮野礎石群

9 板倉

8 兵舎

15 研修施設

7 米倉

軒丸瓦

6 鼓楼(八角形建物)

P

P

なぜ鞠智城はつくられたのか？

鞠智城は、7世紀後半(約1,400年前)に倭のヤマト政権が築いた古代山城です。

当時、東アジアの政治情勢は、非常に緊張していました。倭は、友好国であった百済を復興するため朝鮮半島に援軍を送りましたが、663年の「白村江の戦い」で唐と新羅の連合軍に敗北しました。事態は急変し、日本列島に攻めこまれる危険が生じました。ヤマト政権は、大宰府を守るために大野城(福岡県)、基肄城(福岡県・佐賀県)、金田城(長崎県)を築きました。

鞠智城は、これらの城に食糧や武器・兵士を補給した基地と考えられています。



ここまでわかった鞠智城

銅造菩薩立像

平成20年(2008年)10月23日、貯水池跡で発掘された銅造菩薩立像(どうぞうばさつりゅうぞう)は、横から見ると優雅なS字曲線を描き、柄は太く造りだされています。お顔は丸みをおびた穏やかな表情で、三面の頭飾りと肩まで垂らした髪、そして肩にかけられた天衣が表現されています。また、ヘソの前には両手で持物をもっています。

この菩薩像は7世紀後半に百済で造られたと考えられます。古代東アジアの緊張した政治情勢と鞠智城の歴史的背景をあらわす貴重な出土文化財です。



貯水池跡

貯水池跡の上流部では貯木場が発掘調査されました。束ねた材木や蔓などの建築材が出土しています。



貯水池跡では「奉天忍[五斗]」と墨で書かれた荷札木簡が出土しました。米を五斗運ぶための荷札です。

鞠智城

国指定史跡



鞠智城周辺案内図



温故創生館

鞠智城が築かれた時代とその役割を展示と映像で学べるガイド施設です。2階には、公園を眺めながら休憩できるスペースがあります。

開館時間 / 9:30 ~ 17:15

(入館は16:45まで)

休 日 / 月曜日 (祝祭日の場合はその翌日)

12月25日 ~ 1月4日

入 館 料 / 無 料

※ボランティア会の解説もあります。

(無料、見学日の2週間前までに要予約)

●お問い合わせ 〒861-0425 熊本県山鹿市菊鹿町米原443-1 TEL:0968-48-3178

HP <https://kofunkan.pref.kumamoto.jp/kikuchijo/>

年号(西暦)	記事と内容	歴史書	天皇
大化元年(645)	大化の改新。646年に改新の詔発令。	『日本書紀』	聖德天皇
天智2年(663)	「白村江の戦い」で、唐と新羅の連合軍に倭と百濟の連合軍が敗れる。	『日本書紀』	天智天皇(称制)
天智3年(664)	筑紫などに防人と烽を置き、水城を築く。	『日本書紀』	天智天皇(称制)
天智4年(665)	筑紫に大野城と葦津城、長門に長門城を築く。	『日本書紀』	天智天皇(称制)
天智6年(667)	大和に海安城、讃岐に屋嶋城、対馬に金田城を築く。	『日本書紀』	天智天皇(称制)
文武2年(698)	大宰府をして、大野・葦津・鞠智の三城を總括する。	『続日本紀』	文武天皇
天智2年(663)	2月 菊池城院の兵庫の鼓が自ら鳴る。		
天智2年(663)	6月 肥後國菊池城院の兵庫の鼓が自ら鳴る。		
6月	菊池城の不動尊 11棟が火災にあう。		
貞觀17年(875)	カラスの群れが菊池郡倉倉の倉庫をかみ抜く。		
元慶3年(879)	肥後國菊池郡城院の兵庫の戸が自ら鳴る。		

この電子書籍は、令和 6 年度制作の六ツ折パンフレット 国史跡鞠智城 を底本として作成しました。閲覧を目的としていますので、精確な図版などが必要な場合には底本から引用してください。

底本は、熊本県内の市町村教育委員会と図書館、都道府県の教育委員会と図書館、考古学を教える大学、国立国会図書館などにあります。所蔵状況や利用方法は、直接、各施設にお問い合わせください。

書名：国史跡鞠智城（令和 6 年度版）

発行：熊本県教育委員会

〒862-8609 熊本市中央区水前寺 6 丁目 18 番 1 号

電話： 096-383-1111

URL：<http://www.pref.kumamoto.jp/>

電子書籍制作日：西暦 2024 年 7 月 20 日